

「室内楽ワークショップ2011・夏」

毎年3月末に行っている軽井沢のワークショップ、今年は大震災の影響で、一時は開催を思案いたしました。が、たくさんの方が参加してくださり「参加できて良かった」との声も多数聞かれて、本当に良かったです。

状況が落ち着いてきているかとも思いますが、はっきりと収束にむかっているとは言い難く、夏のワークショップのお知らせも遅れがちでしたが、過日の予告どおり、日程8月25日～28日で行うことといたします。

このワークショップでは参加者がそれぞれのレベルにおいて、自分の持っているテクニックを作品の為に、どう最大限に生かすことができるかを目的としています。

理にかなった練習方法と演奏の楽しみを知ることへのアプローチを、経験に基づき指導します。

日時	2011年8月25日(木)より28日(日)まで 3泊4日
場所	シャレードイン志賀 http://www.cis.ne.jp/charadin/index.html
費用	3万5千円(講習料+諸経費を含む) 別途宿泊料一泊2食付 6500円

- ・定員30名。個人(グループ参加も可)
- ・参加可能な楽器/ヴァイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、ピアノ、ギター、アコーディオン、声楽。
- ・練習曲及び独奏曲1～2曲は各々持参(グループ参加は室内楽曲)。
- ・合宿で使用する曲は、合宿1ヶ月半ほど前までにお知らせいたします(どのような編成で誰が奏するかはこちらで指定します)。

室内楽曲目例(講師も参加)

モーツァルト/フルート四重奏、クープラン/トリオ(Hr,Vl,Kb)、ハイドン/弦楽四重奏、ベートーヴェン/七重奏、弦楽五重奏、ソナタ(Vl, Pf)(Vc, Pf)、シューベルト/鱒、八重奏、R.シュトラウス/ティルオイレンシュピーゲル(Vl, Kl, Hr, Fg, Kb)、グリーグ/ホルベルク組曲(Vl, Kb, Pf)、ラベル/亡き王女のパヴァーヌ(Fl, Kb, Pf)(Vl, Git, Kb)、ショスタコーヴィチ/ワルツ(Ob, Kl, Va, Vc, Kb)、シェドリン/3つの音楽(Vl, Vc, Pf)、W.ギーガー/アルペストレ(Vl, Hr, 2Kb)(Vl, Git, Kb)、クリスマスキャロルより(Kl, Hr, Vl, Kb)、歌曲(歌、弦楽器, Pf)、ボッケリーニ/ギター五重奏など

* 他に初級から上級まで色々と可能ですが無調の曲は除きます。




室内楽ワークショップ2006 in 戸狩 参加者の声

「音楽って、そこにあるものじゃなく作るもの」なんだということを知り、「聴く」という行為がちよつとできるようになり、それから、楽器がうまくなりたい!という気持ちが、音楽をするためにどんなふうにも楽器を弾けるかというふうに向いたという収穫があり、心が広がった気分です。(Vl H.Y.さん)

午前3時間・午後3時間・夜の公開レッスン、その間も自主練・分奏が行われたりと、本当にたっぷり時間ごとに区切った各セッションの中で音作りをしていき、講師陣の適切なアドバイスを受けることができました。また、ほんのわずかな休憩時間でさえも、先生方はひとりひとりにとても気軽に話され、細やかに指導されていた姿が印象的でした。(Sp. I.U.さん)

ワークショップの名の通り、ほんの少しの意識の差(他のパートを良く聴く、自分の音の役割を意識する...)で音楽が生まれ変わることが体験できた合宿でした。(Vc. S.S.さん)

講師陣

河村典子 	ヴァイオリン	3歳よりヴァイオリンを始め、毎日学生音楽コンクール全国第一位。桐朋学園に学んだ後、旧西ドイツ政府の奨学金を受け、ミュンヘン、エッセン、ベルリンの各音楽大学で研鑽を積む。チューリッヒ・オペラハウス管弦楽団に8年間在籍。1978年ダルムシュタット現代音楽祭においてクラニヒシュタイナー音楽賞を獲得、スイス音楽評議会のKlangmobil賞受賞。NHK・FM「ベストオブクラシック」「名曲リサイタル」NHK・BS第2「クラシック倶楽部」等、多数出演。2006年より2年間弦楽器専門誌「ストリング」にエッセイ「奏意工夫」連載。
白土文雄 	コントラバス	ミュンヘン音楽大卒。読売交響楽団、チューリッヒ・トーンハーレオーケストラ歴任。在欧30年。ドイツバッハソリステン、ミュンヘンプロアルテ、ルツェルン祝祭弦楽合奏団等の演奏活動に参加。サイトウキネンオーケストラヨーロッパ公演参加。ジュネーヴ国際音楽コンクールコントラバス部門、グレゴラ国際コントラバスコンクール審査員を歴任。オーケストリオ、リ・アルティジャー二、アンサンブル「時の庭」の創立メンバー。
小野崎純 	チェロ 特別講師	第34回日本音楽コンクールチェロ部門第1位入賞。ベルリン音楽大学卒業。NHK交響楽団にチェロ首席奏者として入団。N響弦楽部首席奏者による「N響室内合奏団」のメンバーとしてマタチッチ氏、ウェラー氏と共演、その後も多数の室内楽活動を行う。 ユネスコ音楽機関のひとつ、青少年音楽世界連合の日本支部の指導員、審査員として若い音楽家の育成に努める。日本音楽コンクール、ジュネーヴ国際音楽コンクール他海外における著名コンクールの審査員を務める。 国立音楽大学名誉教授。

お申し込み、お問合せ/ オフィスN <http://www.chambermusic.jp>
Fax 050-1523-4598 E-Mail on_workshop@yahoo.co.jp オフィスN

お申し込み

氏名	年齢	住所
グループ名 専攻楽器		電話
練習及びソロの曲名		Eメール
音楽歴		希望（曲名、作曲家等）